

＜ 広 報 の 学 校 ＞

PC、スマホで繰り返しいつでも視聴できる アーカイブ受講セミナー「入門広報（パブリシティ）講座」のご案内

— 視聴期間 3月1日（木）～3月31日（土） —

広 報 の 学 校
(共同 PR 株式会社)

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

広報分野の専門教育機関『広報の学校』では、遠方の方や多忙な方を対象に、会場に行かずにいつでも自由に繰り返し視聴できるアーカイブ受講セミナー「入門広報（パブリシティ）講座」を3月（1ヶ月間）に開催いたします。

広報活動は企業に限らず組織が、ステークホルダーから信頼を得るのに必須の双方向のコミュニケーション活動としてますます重要性を増しています。企業にとって企業価値の向上、コーポレートブランド構築に寄与する経営戦略上不可欠のものとなっています。

本講座は初めて広報部門に配属された方や1年未満の初心者の方を対象にした広報の中心活動といえるメディアに対する情報提供活動（パブリシティ）の実践ノウハウを、コンパクトに学ぶ定番の人気入門セミナーです。

パブリシティは、企業の情報（素材）をメディアに提供し、メディアの報道に結びつける活動ですが、必要不可欠な要素として、メディアに関する基礎知識、ニュース価値のある情報（素材）とは何か、パブリシティの手法と実務に関する知識、情報をメディアに伝えるツール（ニュースリリース他）についての基本的理解と実践的ノウハウを必要とします。

本講座では、①広報とは、パブリシティとは何か、ニュース（価値）とは何か ②大きく変化するメディアに関する知識 ③パブリシティの手法と実務ノウハウを分かりやすく研修します。また、希望者にはメールでの質問ができる双方向のアーカイブセミナーです。

広報担当者の基礎教育の一環として、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

アーカイブ受講セミナー「入門広報（パブリシティ）講座」実施概要

■概 要

・配信は、インターネットアーカイブ映像となります。

下記期間、アーカイブを1ヶ月間、いつでも自由に何度でも視聴することが出来ます。

アーカイブ視聴期間：2018年3月1日（木）～3月31日（土）

・資料（PDF）は、ダウンロード可能です。（事前にプリントアウトしてご視聴ください）

・1ID で1ユーザーのみ視聴が可能です。（事前承諾のないグループ視聴は禁止です）

グループで視聴されたい場合は、必ずご連絡ください。

・お申込みの前にインターネット環境をお確かめください。

セキュリティの設定や、動作環境によってはご視聴いただけない場合があります。

以下のサンプル動画が閲覧できるか、事前にご確認の上、お申し込みください。

■テスト視聴サイト

<https://deliveru.jp/pretest5/>

ID livetest55

PW livetest55

※視聴して「閲覧できません」旨ご連絡をいただいても、応じかねますので必ず事前にご確認ください。

■推奨環境について

今回の動画配信は、株式会社ファシオの配信プラットフォーム「Deliveru」を利用しています。

推奨環境・ご質問は下記 URL をご参照ください。

◎推奨環境 <https://deliveru.jp/faq/#Q7>

◎よくあるご質問 <https://deliveru.jp/faq/>

■対象者: 広報担当者

- 本講座の特色:
1. パブリシティ(メディアへの情報提供)実務に特化したカリキュラム
 - ▲実務に役立つ実践ノウハウの修得
 2. ニュース価値(メディアに受け入れられる情報とは何か)の理解
 3. パブリシティに不可欠の基礎知識の修得
 - ▲メディアの変化を踏まえた5つのメディアに関する基礎知識
(メディアの種類/仕組み/特性/報道に至るプロセス)
 - ▲パブリシティの手法に関する基礎理解
 - ▲取材対応等の広報実務に関する基礎理解
 - ▲パブリシティツールに関する基礎理解

■質問受付: メールでの本講座内容に関する質問が可能です。講師または当社専門スタッフが
お答えします。

■講座概要: 詳細はカリキュラムをご覧ください。

■視聴期間: 2018年3月1日(木)～3月31日(土)

■講師: 篠崎 良一 PR 総研 所長、広報の学校 学校長(共同 PR 株式会社)
吉岡 大輝 共同 PR 株式会社(PR11部/デジタルコミュニケーション部)

■受講料: 3万5千円 (消費税、資料代含む)

■申し込み: 申込書にご記入の上、FAX でお申し込みください。

■FAX 送信先: 0120-653-545 アーカイブ受講セミナー「入門広報(パブリシティ)講座」係

■締め切り: **2月23日(金)**

■受講料支払方法: 下記の口座にお振込み下さい。

三菱東京UFJ銀行 銀座通支店 共同ピーアール株式会社
普通口座 0656224

■広報の学校

2003年に広報パーソンの育成・教育専門校として開校。広報の基礎から実務知識まで、理論と実習、演習を効果的に組み合わせたカリキュラムで学ぶ各講座を専門家が徹底指導。受講者は3000名を超える。

※請求書が必要な方は申込書にご記入ください。

※受講料の払い戻しは応じかねますのでご了承ください。

共同PR株式会社 広報の学校 事務局 篠崎、大八木

TEL: 03-3571-5179

FAX: 0120-653-545

e-mail: kohonogakkou@kyodo-pr.co.jp

<https://www.kyodo-pr.co.jp/school/>

＜入門広報(パブリシティ)講座 カリキュラム＞

時 間	内 容	講 師
講座 1 (60分)	＜広報とは、ニュース価値とは＞ 広報活動の目的、効果、機能/レピュテーション（コーポレートブランドと広報）/ ステークホルダーとパブリシティの関係/広報と広告/パブリシティとは/ニュース （価値）とは/ニュースの条件	篠崎 良一
講座 2 (60分)	＜webメディアとは＞ メディアの現環境（ニュースプラットフォーム、ポータルサイト、キュレーションメ ディア）/webメディアが求める情報/企業とwebメディアのコミュニケーション/ 動画PRについて	吉岡 大輝
講座 3 (90分)	＜メディアとは＞ メディア環境の変化/メディア（新聞、雑誌、TV、インターネット）の基礎知識/ 記事、報道までのプロセス/記者について	篠崎 良一
講座 4 (70分)	＜パブリシティの手法とツール＞ ①パブリシティの手法（プレス発表/記者会見/資料配布/リーク/ランチョン/レ クチャー会/取材協力…） ②パブリシティツール（ニュースリリース/ニュースレター/データリリース/ファ クトブック/パブリシティ調査）	
講座 5 (60分)	＜取材対応とメディアとのリレーション＞ 広報担当者の資質と条件/記者との関係/メディアリレーションの基本/取材対応 （電話・インタビュー）のポイント/取材依頼から実施までのプロセス/Q & A作成 のポイント	

講師プロフィール

●篠崎 良一

PR総研所長(広報の学校 学校長)、広報コンサルタント、危機管理広報コンサルタント、メディアトレーナー

早稲田大学第一文学部社会学専攻卒。出版社(日本実業出版社、ローリングストーンジャパン)を経て、
共同ピーアール(株)入社。取締役副社長を経て現職。

2003年5月『広報の学校』を開校。2013年1月『PR総研』を設立。

企業・団体の広報・危機管理コンサルティング、広報・危機管理研修担当。

著書に『入門メディアトレーニング』(アノモ出版)、『実践企業広報マニュアル』、『会社を守る! もしものときのメディア対応策』
(共にインデックス・コミュニケーションズ)、『広報・PR概論』(共著、同友館)、『広報・PR実務』(監修、同友館)、『パブリックコ
ミュニケーションの世界』(共著、北樹出版)他がある。

(社)日本PR協会認定『PRプランナー』試験委員。

●吉岡 大輝

共同ピーアール株式会社 (PR11部/デジタルコミュニケーション部)

東京大学大学院卒(システム情報学修士)。共同ピーアールにて重工業、鉄鋼業、通信事業者などのB to Bの製造業を担当
しているほか、テレビ、ゲームなどB to Cの製造業クライアントも担当。それらの経験からIT系、技術系、コンシューマー系メ
ディアとのコネクションが強い。Webメディアに対するコミュニケーションのほか、報道分析などの数的分析も得意とする。

アーカイブ受講セミナー「入門広報（パブリシティ）講座」係

FAX:0120-653-545

アーカイブ受講セミナー「入門広報（パブリシティ）講座」申込書

視聴期間：2018年 3月1日（木）～3月31日（土）

申込日：2018年 月 日

貴社名		部署・ 役職名	
御名前		電話	
御住所	〒	FAX	
		e-mail	
請求書	要（ ） 不要（ ）		
請求書送付先	※上記と異なる場合のみ、ご記入ください。		
《通信欄》			

■お申込みはFAXでお願いいたします。

FAX:0120-653-545 アーカイブ受講セミナー「入門広報（パブリシティ）講座」係

■受講要領（案内）を参加者様宛てにメールでお送りいたします。

■受講料の払い戻しは応じかねますのでご了承ください。